

台湾出張所を新設

タコグラフ法制化にこたえて

台湾政府はことし5月1日付けで、二トン以上のトラックに対してタコグラフ（中国語で汽車自動記録器）の取り付けを法制化した。

ころした情勢に対し、本年3月、吉岡専務の台湾調査行をきっかけに、矢崎ではタコ

グラフの台湾拡販をねらうべく現地拠点確保の構想を急速に具体化させ、さる7月21日付けで台北市内に「矢崎総業・台湾出張所」を開設した。と同時に駐在員としてサービスの西本正部長（出張所長）と西宮敬一課長の両氏が、6

月20日渡台し、現地での販売技術指導、サービスにあたっている。

出張所所在地は台北市新生北路二段二十一巷九号

電話（台北）五五七七九七

なお吉岡専務談によれば、台湾の市場性は福岡支店程度の規模だが、この国の運輸面で安全性と経済性を確立するのは世界第一位の生産量を誇る矢崎タコの当然の責務でもある。来年までには各地にSを設置、万全を期したい。